

## 4 - 5 神奈川県西部の地震（1990年8月5日・M5.1）

On the Earthquake (M5.1) in the Western Part of Kanagawa Prefecture,  
August 5, 1990

気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division  
Japan Meteorological Agency

神奈川県西部に1990年8月5日16時13分頃、M5.1\*の地震が発生した。第1図にこの地震の震度分布を示す。最大震度は4（館山）で関東地方のほぼ全域と中部地方・伊豆諸島の一部で有感となった。

第2図はこの地震のメカニズム解である。ほぼ北北西—南南東圧縮の横ずれタイプだが、逆断層成分を含むとみられる。

第3図に今回の活動域とその周辺における過去の地震のP軸とT軸の方位分布を示した。今回のM5.1のP及びT軸の向きは、この図に示した分布とほぼ調和的である。

この地震には、それほど活発ではないが余震活動が随伴した。この状況を第4図に示す。東西に伸びる分布となったが、震源決定された余震は8月12日までに19個で、有感となったものはない。なお、前震とみられるものが5日14時24分（M2.9・無感）に発生している。

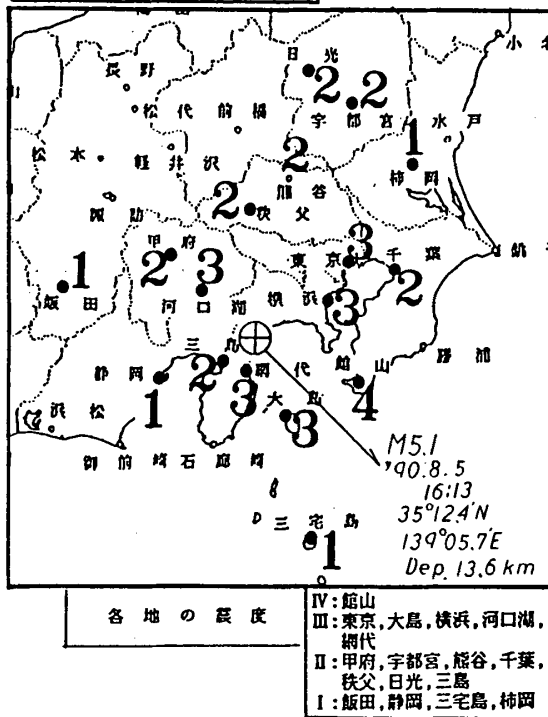
第5図は、今回の活動域とその周辺における過去の地震活動状況を、M別に示したものである。㊦は、1988年以降震源の決まった地震すべてについての震央分布とこれに対応する時空間分布である。この図をみる限りにおいては、この期間、この付近の活動状況には、特別な変化は認められていない。1989年に一時期（主に前半）静かな状態があった程度である。㊧は、1983年以降のM3.0以上の地震の活動状況を図示したもので、1988年に入ってからこの付近では、M3クラス以上の地震の発生が少ない状態が続いていたことが示されている。㊨は、1926年以降のM4.0以上の地震の活動状況図で、1964年ころからこの付近では、活動が低レベル化していたことがわかる。留意すべき活動の変化とみられる。

なお、今回のM5.1の地震が発生したところとほぼ同じところで、1933年12月8日にM5.2の地震が発生している。

第6図及び第7図は、今回の地震の位置付け等を考察する場合の参考図で、第1図～第5図の補助図として示したものである。

注：第4図～7図のM-T図・時空間分布図・断面図は、それぞれの震央分布図に示した長方形太実線内の地震に対応する。本巻別項におけるこの種活動状況図も、これとほぼ同様の扱いである。

# 震度分布図

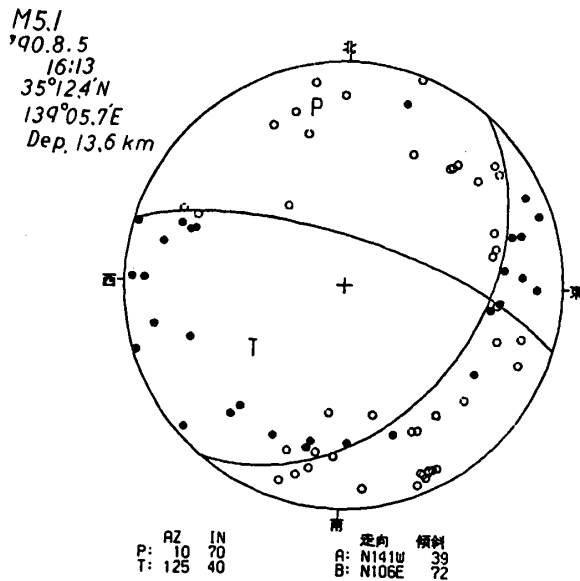


第1図 神奈川県西部の地震の震度分布 (1990年8月5日・M5.1)

Fig. 1 Distribution of seismic intensities for the earthquake (M5.1) in the western part of Kanagawa Prefecture, August 5, 1990.

## < メカニズム解 >

上半球投影 (● up, ○ down)



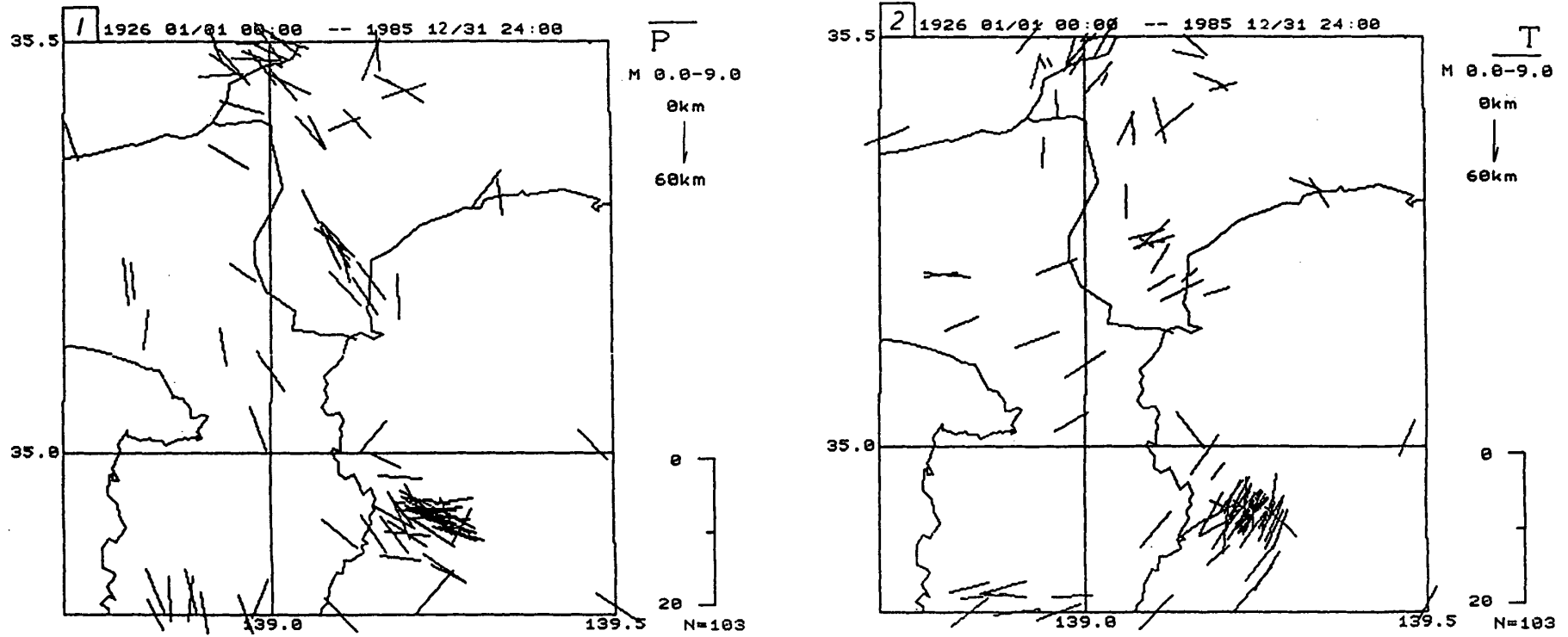
第2図 地震のメカニズム解 (上半球投影)

●: 押し, ○: 引き。

Fig. 2 Focal mechanism solutions (Projected on the upper hemisphere).

●: up, ○: down.

P & T 軸の方位分布

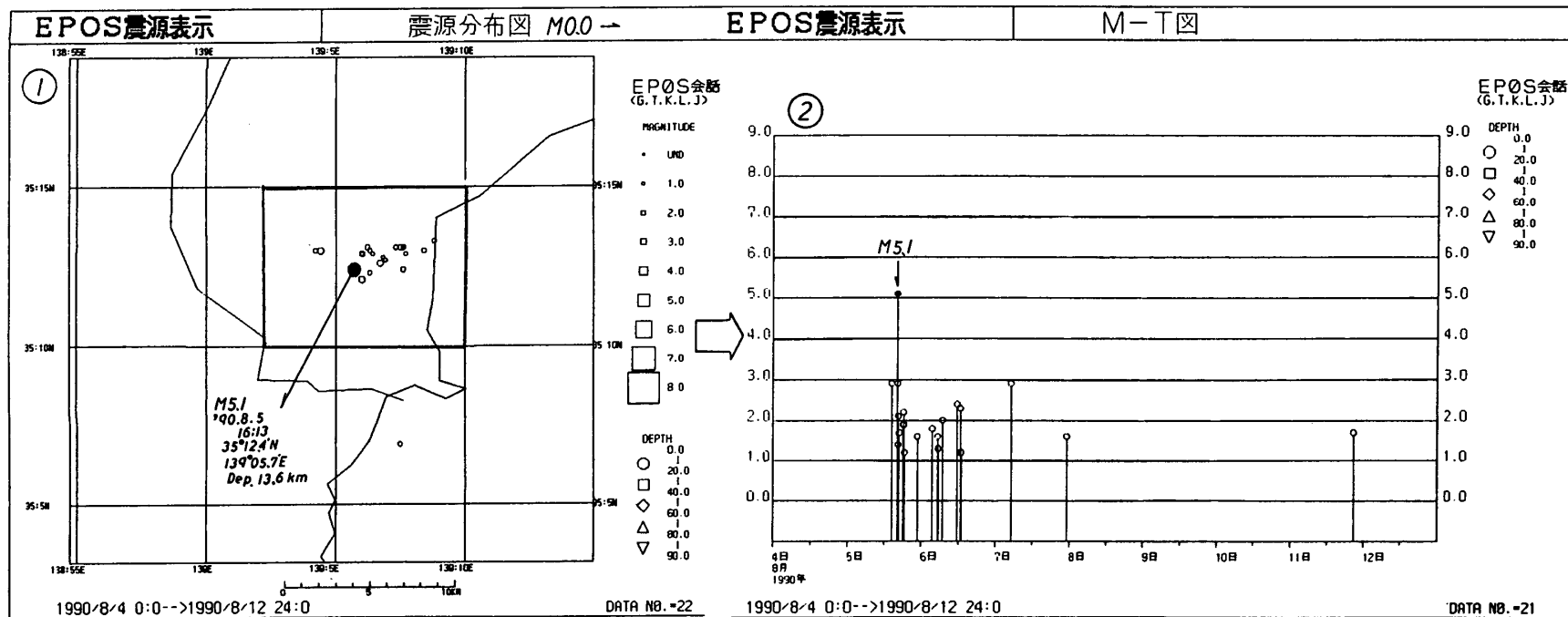


第3図 P及びT軸の方位分布 (1926年1月1日～1985年12月31日)

① : P軸, ② : T軸。

Fig. 3 Distribution of P-axes and T-axes (Jan. 1, 1926 – Dec. 31, 1985).

① : P-axes, ② : T-axes.



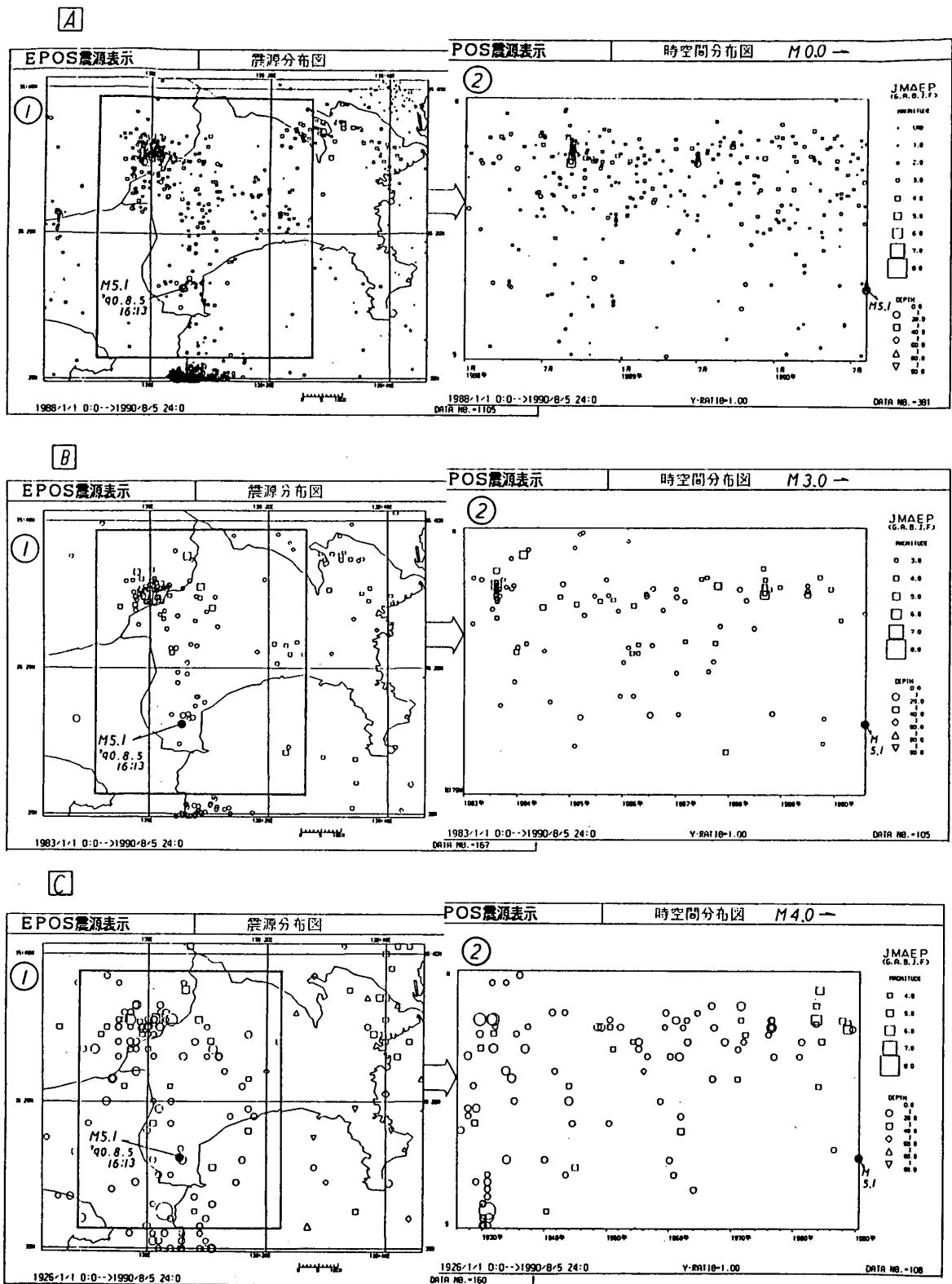
(気象庁のほか、東京大学・名古屋大学・防災科学技術研究所のデータ使用)

第4図 神奈川県西部の地震活動(1990年8月4日~12日)

①:震央分布, ②:M-T図。

Fig. 4 Seismic activity in the western part of Kanagawa Prefecture (Aug. 4 - 12, 1990).

①: Epicentral distribution, ②: M-T diagram.

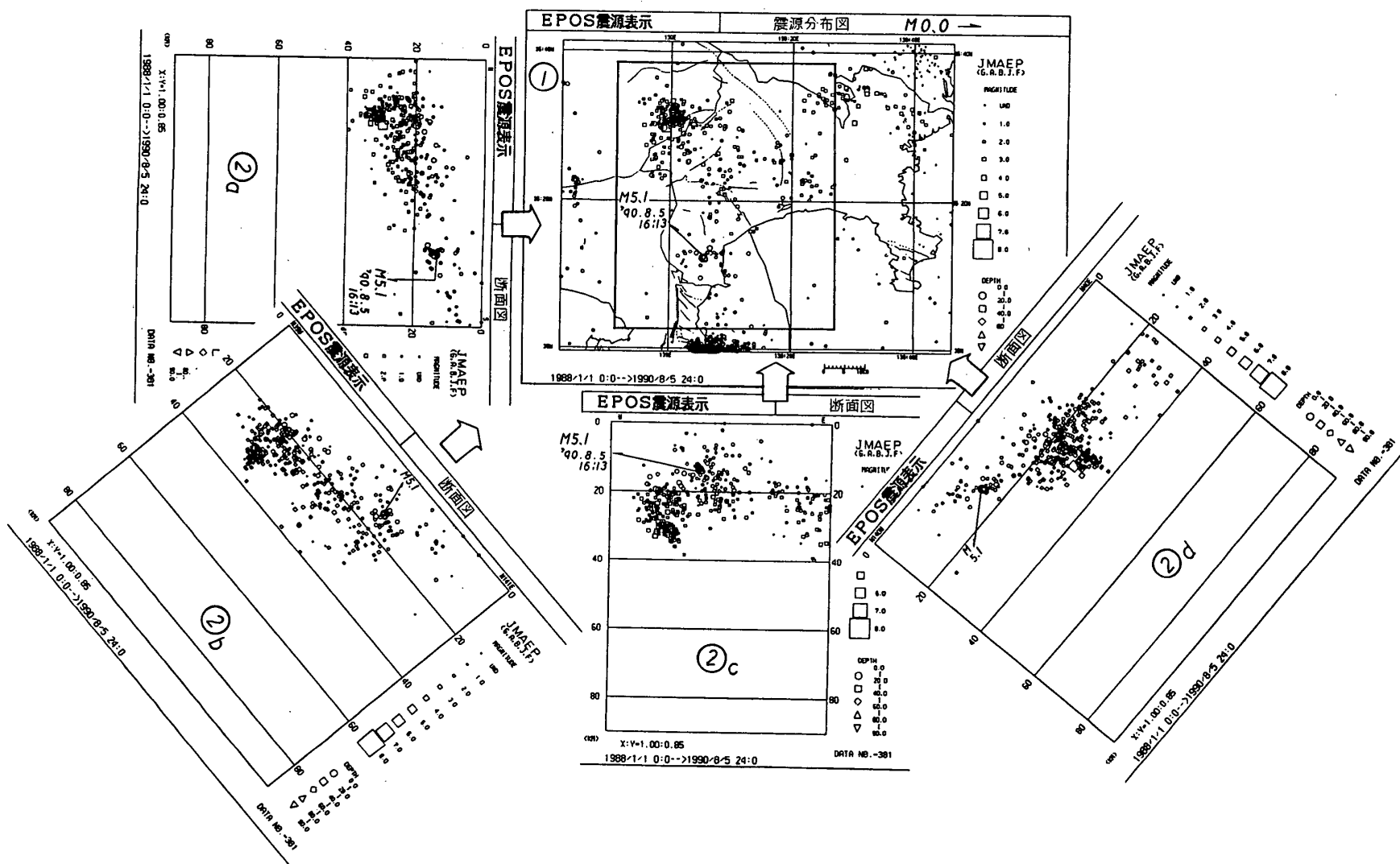


第5図 神奈川県西部の地震活動

㊦: 1988年1月1日~1990年8月5日, ㊧: 1983年1月1日~1990年8月5日・M3.0以上, ㊨: 1926年1月1日~1990年8月5日・M4.0以上。①: 震央分布, ②: 時空間分布。

Fig. 5 Seismic activity in the western part of Kanagawa Prefecture.

㊦: Jan. 1, 1988 – Aug. 5, 1990, ㊧: Jan. 1, 1983 – Aug. 5, 1990・M  $\geq$  3.0, ㊨: Jan. 1, 1926 – Aug. 5, 1990・M  $\geq$  4.0.  
 ①: Epicentral distribution, ②: Space-time plot.

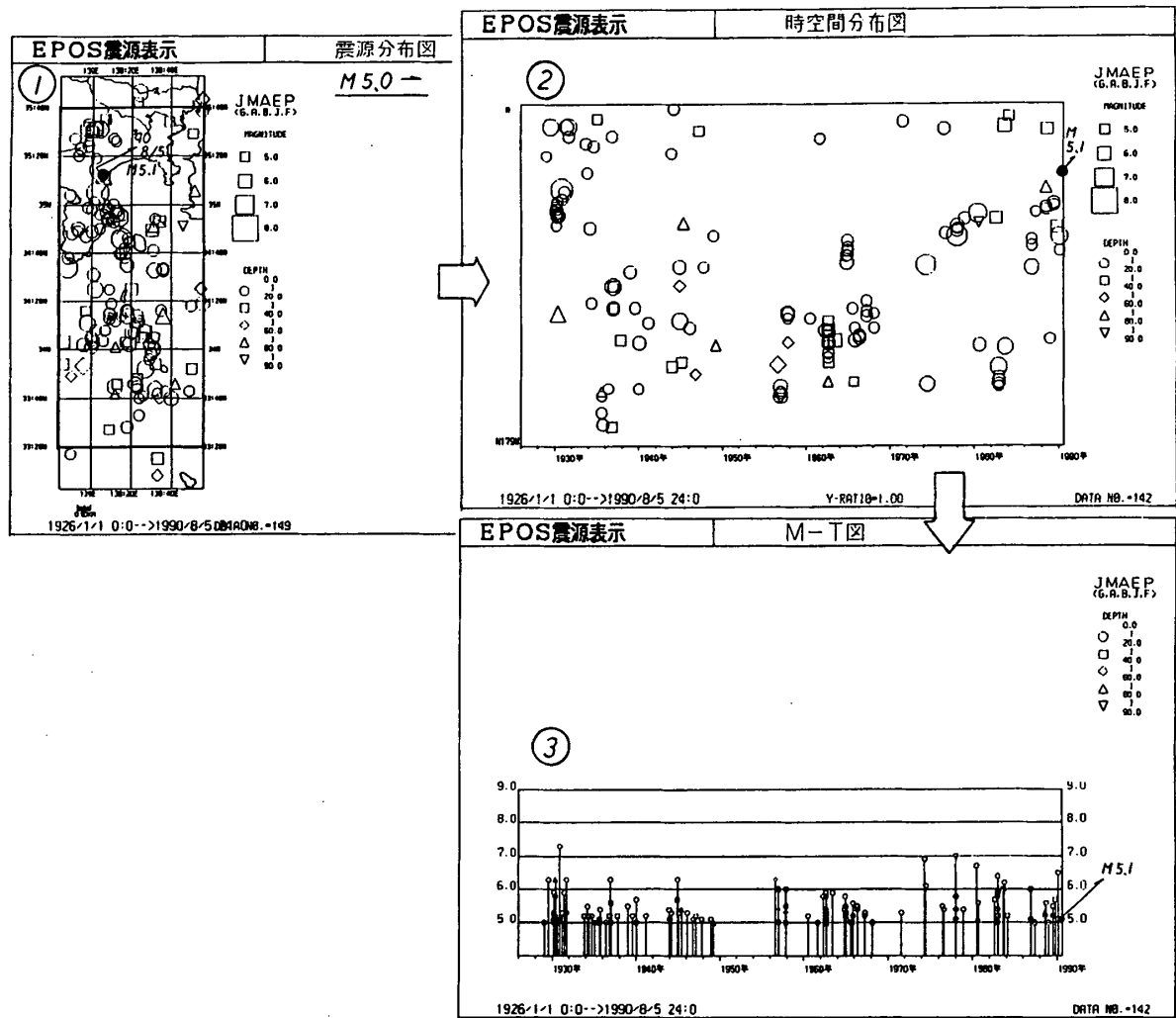


第6図 神奈川県西部の地震活動 (1988年1月1日~1990年8月5日)

①：震央分布，② a - b：断面図。

Fig. 6 Seismic activity in the western part of Kanagawa Prefecture (Jan. 1, 1988 - Aug. 5, 1990).

①：Epicentral distribution, ② a-d: Vertical section of ①.



第7図 神奈川県西部とその周辺の地震活動 (1926年1月1日~1990年8月5日・M5.0以上)

①：震央分布，②：時空間分布，③：M-T図。

Fig. 7 Seismic activity in and around the western part of Kanagawa Prefecture (Jan. 1, 1926 – Aug. 5, 1990· $M \geq 5.0$ ).

①: Epicentral distribution, ②: Space-time plot, ③: M-T diagram.